令和５年度相賀小学校グランドデザイン

国の方針
・生きる力の育成
・主体的・対話的で深い学び

県の方針
・「有徳の人」の育成
・誰一人取り残さない教育の実現

島田市の教育方針
・豊かな心の育成　・特別支援教育の充実
・確かな学力の育成・健康な体づくり

一中学区　子供の目指す姿　自ら考え、判断し、表現する

学校教育目標　知恵を絞り　声を出し　汗を流す

指標を目標とした教職員
人事評価の立案

指標から個への成長の
願いを込めた学年経営案

重点目標　「最後まで　とことん　みんなで話し合い
みんなで創りあげていこう！」
～相賀小　ありがとう『夢』プロジェクト　エピソードⅡ～
目指す資質能力　対話力　創造力

家庭でも資質能力の協力
をお願いする保護者評価

指標と目的を関連させた
職員会議提案

合言葉

対話	● 自分の考えをもち、仲間と伝え合うことを通して、考えを深め合い（A→A’）、学びを実感（わかった!できた!）する。（80%）
挨拶	● 相手が気持ちよいと感じるあいさつができるような、方法を話し合い、取組に挑戦する。（80%）
宝物発信	● 相賀の素晴らしさ（宝物）を残し感謝の思いを伝えるために、夢プロ行事の内容や発信する方法を考え合い、取組を実行する。（80%）

児童評価分析検討会

キャリアパスポート活用

レジリエンス育成・５校交流・特色ある教育活動（和太鼓・みどりの少年団活動）・保護者・地域との協働

安心・安全・楽しい学校・信頼され信頼に応える学校づくりのために本校で大切にしたい教職員の心構え

☆「はじめに子どもありき」のもと、子どもの心に寄り添った教育活動を行うための職員一人一人の感性を高め続けること

☆自分が働けることは、保護者や地域の方々、同僚、家族に支えられているからこそという感謝の気持ちを絶えずもち続けること